

◆ 2015 年 第 53 週(12/28~1/3)の感染症発生動向(届出数)

■全数把握感染症の発生状況

- 1 類感染症 なし
- 2 類感染症 結核(中讃 1 件、西讃 1 件)
- 3 類感染症 なし
- 4 類感染症 なし
- 5 類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症(高松 1 件)、  
侵襲性肺炎球菌感染症(高松 1 件)

感染症予防の基本は

★★★手洗いから★★★  
調理時や食事の前、トイレの後は石けんと流水でしっかり手を洗いましょう。

■定点把握感染症の発生状況 ☆ 比較は定点あたりの人数による

- 感染性胃腸炎に気をつけましょう。  
調理や食事の前、トイレの後など石けんと流水でこまめな手洗いをこころがけましょう。
- RS ウイルス感染症の報告は減少しています。
- マイコプラズマ肺炎の報告が増加しています。  
人混みを避けて、十分な睡眠と栄養・手洗いをしましょう。
- 全ての地区でインフルエンザの報告がありました。  
インフルエンザの流行期は、例年 12 月下旬~3 月上旬です。  
咳エチケットや石けんと流水による手洗いをこころがけましょう。



2015 年第 53 週の感染症発生動向調査による報告患者総数は 310 人で、前週(502 人)の 61.8%となった。

1. 感染性胃腸炎(ウイルス)の報告は、県全体(8.6→4.9)の全ての地区で減少している。  
感染性胃腸炎(細菌)の報告は、県全体(0.3→0.3)で横ばいである。
2. RS ウイルス感染症の報告は、県全体(4.2→2.5)の全ての地区で減少している。
3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告は、県全体(0.8→0.7)で横ばいである。
4. 水痘の報告は、県全体(0.5→0.5)で横ばいである。

◆ 今週の上位疾患(小児科定点からの法定届出疾病)

疾患名	今週	前週	前週比	過去5週の平均	全県	高松市	小豆	東讃	中讃	西讃
① 感染性胃腸炎(ウイルス)	4.9 人	8.6 人	57.5%	5.9 人	○↘	○↘	○↘	○↘	○↘	○↘
② RS ウイルス感染症	2.5 人	4.2 人	60.2%	6.4 人	○↘	○↘	○↘	○↘	○↘	○↘
③ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.7 人	0.8 人	95.2%	1.2 人	△→	△↗	・↘	△↗	△↗	○↘
④ 水痘	0.5 人	0.5 人	107.7%	0.4 人	△→	△↘	・・	・・	△→	△↗
⑤ 流行性耳下腺炎	0.4 人	0.3 人	122.2%	0.3 人	△→	△→	・・	△↗	△↗	・・

記号の説明 今週の流行状況: ◎流行(警報レベルに達している) ○やや流行 △散发 ・患者発生報告無し  
前週との比較: ↑急増 ↗増加傾向 ↘減少傾向 ↓急減 →横ばい ・報告無し

◆ 病原微生物検出情報

細菌	検出方法	検出数	検体	検体採取日	地区	臨床診断名	備考
なし							

  

ウイルス	検出方法	検出数	検体	検体採取日	地区	臨床診断名	備考
Influenza virus B/Yamagata	リアルタイム PCR	1	咽頭	2015/12/25	高松市	インフルエンザ B 型	

◆ 気象週報 第 53 週の平均気温:7.5℃(過去の 30 年の平均気温:6.4℃)

平均湿度:63.1%

